

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かけはし

## 目標達成計画書

作成日: 平成 31 年 3 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	利用者の重度化や職員の高齢化により、地域の行事や活動に参加する機会が少なくなっている。少人数ずつでも、可能な利用者と一緒に地域の行事に参加したり、ホームのイベントに地域住民を招く等、相互交流に努めていく。	1階の元待合室を整備し、地域交流室として地域に開放し、地域の会議、サークル活動に使用してもらったり、カフェの開催、介護相談会等に利用する事で、地域福祉の拠点を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練を実施しているが、ホームが建物の2階と3階に位置しているため、非常災害時のマニュアルに基づき繰り返し訓練を行い、利用者を安全に避難誘導出来る体制を確立していく。	実際に夜勤に入る職員を中心に夜間想定訓練を行い、職員が利用者役になり、一人で9名の避難誘導を実際に体験し、いざという時に慌てず落ち着いて対応できるよう、訓練を重ねていく。また、非常食、飲料水、非常用備品、医療情報が持ち出せるように、まとめておく等の準備に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。